

1年生に向けての環境教育



1年生は4月20日(水) 校内オリエンテーションでゴミ分別の方法の説明を受け、5月30日(木) 総合学習の時間には環境づくり事務局から本校の環境対策活動の取り組みについて説明を聞き、映像を見て地球温暖化の現状と対策について学習しました。

国見高校では県下の高校に先駆けて2000年からCO₂削減のために環境対策活動を行っています。キーワードは **①紙 ②ゴミ ③電気** です。リサイクルボックスの活用、ゴミの分別、消灯の呼びかけなどのほかにも、清掃活動の企画、ゴミ排出量・水道使用量・電気使用量のチェック、エコバックの製作、環境イベントへの参加などを行っています。

環境教育を受けての生徒の感想は「地球の平均気温が0.8℃上がると海面上昇や異常気象を引き起こしてしまう。」「2025年には2℃上昇する。」「人類だけでなく生物全体の危機が迫っている。」「自分たちの生活の仕方次第で地球温暖化を防ぐことができる。」などと、環境問題について、各人いろいろと考えていたようです。

環境委員の仕事



掃除の時間、ゴミステーションでは各クラスの環境委員が毎日、ごみの分別作業や各区域のごみ出し状況チェック、重量計測などの作業をしています。そのおかげで校内の美化につながっています。皆さん、これからもごみの減量・分別など環境美化への協力をお願いします。